

市職員「人件費」とローンの返済の「公債費」は、何となくイメージできるけど...

義務的経費：3つの項目があるね

人件費 扶助費 公債費

歳出(扶助費)

「私に気がなつたのは「扶助費」だけ」

言葉の意味もよく分からない...

それは、子育て世帯、障がいのある人、高齢者や生活に困っている人の暮らしを支えるためのお金です

具体的には？

例えば、保育所の運営や障がいのある人の自立支援、生活費や医療費などがあります

児童福祉費 47.61%

生活保護費 25.91%

社会福祉費 24.73%

保健衛生費 その他 1.75%

これ、将来はもっと増えるよね？

少子高齢化などの影響だ！さすが太陽！

我が息子よ！

人件費は、どうなってますか？

2562人いた職員の数、平成25年4月から平成28年4月までに59人削減する計画を進めていて、平成27年4月までに55人を削減しました

でもサービスが行き届かなくなるから！

削減！

その通り！すでにここ7年間で約1.7倍に なっています

健全な財政運営が重要になります！

扶助費の推移

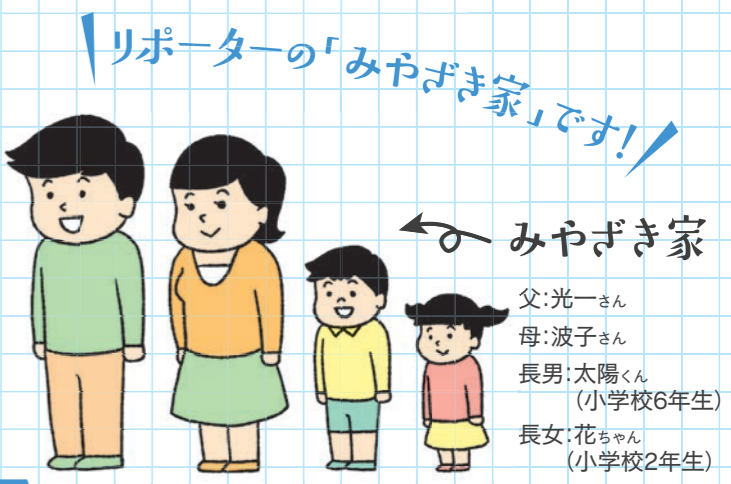
| 年度 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 |
|--------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 金額(億円) | 321 | 383 | 430 | 434 | 445 | 458 | 483 | 542 |

平成21年の約1.7倍! (約221億円)

Part2
市のお財布事情、詳しく聞きました
「創生推進予算」を見てみよう

宮崎市の、平成28年度一般会計当初予算が決まりました。私たちの暮らしに密接なつながりのある市の予算。その詳しい内容について、みやざき家が市職員に取材しました。

[問] 財政課 ☎21-1723 FAX 21-1522



地方創生を本格的に進めます！
平成28年度一般会計当初予算

一般会計とは、市の基本的な事業(福祉や道路整備など)を行うためのお財布のごとで、主に市税で賄われています。平成28年度当初予算は「創生推進予算」とし、地域の特性や市民のニーズに合った取り組みを本格的に推進することとしています。

